

IISNEWS

☆講 演☆

◇教授 竹中規雄「円筒および万能研削盤運転検査規格」：日本規格協会主催講習会 1958.7.21 東京, 8.4, 名古屋, 8.6 大阪。

☆寄 稿☆

◇教授 斎藤成文「選択性ビーム結合器を用いた電子ビーム雑音の新しい測定法」：電気通信学会誌, 1958, 6月号。

◇教授 高木昇・教授 斎藤成文・助教授 黒川兼行外4名「模型送電線による電力線搬送の分布結合に関する理論的ならびに実験的研究」：同上。

◇研究員 後藤健一「軟鋼板の乾式研磨面に対する水滴の接触角について」：金属表面技術, 9, p.267~271, (1958.7)。

◇教授 高橋武雄「アルギン酸とその工業」：化学と工業, 7, 596 (1958.7)

◇教授 高橋武雄「アセチレンの製造法の進歩」：高压ガス協会誌, 22, 7, 285~290 (1958.7)

◇教授 高橋武雄「連続分析について」：計測, 8, 467~471 (1958.8)

◇助教授 山辺武郎「イオン排除」：工業化学雑誌, 61 p.774~778 (1958.7)

☆生研所員海外渡航状況☆

◇第5部 若林 実助手(特別研究員)は、米国 Lehigh

大学へプレストレスコンクリートに関する研究のため、約1ヶ年間の予定で7月7日東京国際空港を出発した。

◇第1部 末岡清市教授は、カナダで開催される世界学生奉仕団総会出席ならびに同国訪問を機会にカナダ国立研究会議から原子核物理に関する研究のため招聘されたので、約2カ月の予定で去る8月16日羽田空港出発。

◇第1部 糸川英夫教授はオランダのアムステルダムにおいて開催されるInternational Astronautical Federationの第9回会議に出席のため8月22日から9月4日までの間出張する予定。

◇第1部 岡本舜三教授は、イタリア、ベルガモ市ISMES研究所にて行われる黒部第4ダム模型の破壊実験に立会うため、またこの途次を利用し欧州諸国における高いアーチダム視察および薄肉アーチダム設計方法の調査のため、6月28日より出張中であったが、去る8月13日帰国した。

◇第3部 藤高周平教授はパリにおいて開催された第17回国際送電網会議に出席のため8月2日から出張中であったが、去る8月6日帰国した。

◇第4部 金森九郎教授はベルギーにおいて開催された国際鉄冶金会議に出席のため6月4日から出張中であったが去る8月13日帰国した。

◇第5部 桑田昭技官は、31年8月31日から米国エール大学へ建築装備学の研究のため出張中であったが、去る8月11日帰国した。

IISNEWS

筆 者 紹 介

◇水町長生 助教授 専攻 ガスタービン

◇鳥飼安生 助教授 理博 専攻 音響工学

◇藤森聰雄 助手 専攻 同上

◇李 孝雄 技術研究生 専攻 同上

◇沢井善三郎 教授 工博 専攻 電力機器学

◇稲葉 博 技官 専攻 電力機器学

◇鈴木幹二 研究生 専攻 同上

◇浅原照三 教授 工博 専攻 油脂化学・石油化学

◇久保田広 教授 工博 専攻 応用光学

◇丸安隆和 教授 工博 専攻 測量学・土木構造学

編 集 委 員

編集委員長 渡 辺 要

編集委員 小 瀬 輝 次

*渡 辺 勝

小 川 正 義

編集委員

田 宮 真

鈴 木 弘

黒 川 兼 行

安 達 芳 夫

金 森 九 郎

編集委員

*永 井 芳 男

松 下 幸 雄

関 野 克

久 保 慶 三 郎

専門委員 星 野 昌 一

編集幹事 下 村 潤 二 朗

編 集 室 水 野 晴 明

*印当番委員

第10巻 第9号

生 産 研 究

(本誌は生産技術研究所の研究報
介誌として、毎月1回発行する)

1958年9月1日 発行

印刷所

三美印刷株式会社

東京都千代田区神田多町2の7

発行所

東京大学生産技術研究所

千葉県市原市生町1

電話千葉(2)0261(代表)

頒価 60 円

編集者
発行者

渡 辺 要
福 田 武 雄